

ティーエヌティーミップス インストール・ガイド



For フローティング・ライセンス

www.opengis.co.jp

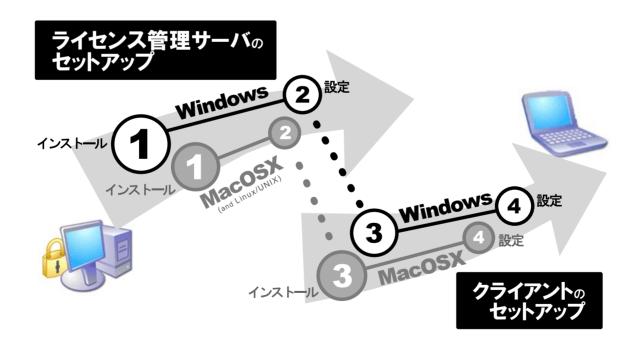
この説明書は、**TNT**mips フローティン グライセンスのサーバ設定と、クライア ント設定についてのテクニカル・ガイド です。御不明な点につきましては、同梱 の英文リリース・ノート、あるいは弊社 (TEL: 03-3623-2851)までお問い合わせ 下さい。



これから行う作業は次の4つです。

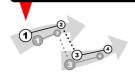
(1) サーバ側のインストール → ②サーバ側の設定

③クライアント側のインストール → ④クライアント側の設定



さあ、次のページへすすみましょう...

1 ライセンス管理ソフトのインストール



for Windows 🎉

TNTmips のフローティング・ライセンスを管理するソフト『LMTOOLS』をサーバマシン (Windows2000, XP, 2003) ヘインストールする作業をご紹介します。 MacOSX や Linux/UNIX をライセンス管理サーバにする場合は、8 ページのインストール作業をご覧ください。

さ、キーの挿し込み!



ライセンスキー (ドングル)をサーバに挿し込んで下さい。通常は、写真のような USB タイプの HASP キーになります。ドライバのインストールなどが始まりましたら、とりあえずキャンセルして下さい。後で、ちゃんとインストールが実行されます。

CD-ROM のセット



インストール CD-ROM をマシンにセットします。自動的に下のようなインストーラが起動しますが、もし起動しない場合は、CD-ROM ドライブのアイコンをダブルクリックして、インストーラを実行してください。

€ インストーラの実行



- ▼インストーラのタイトルが現れました ら、Install... ボタンを押します。
- ▼ Select Item to Install ウィンドウが 現れましたら、さらに Floating License Manager (FlexLM) を選択して OK ボタ ンをクリック。

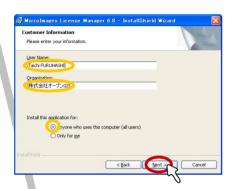




▼ Welcome ウィンドウが現れます ので、Next ボタンをクリック。



▼ License Agreement では、左下の I Accept the... というボタンへ切り替えまして、Next ボタンを押します。



▼ Customer Information にて、サーバー管理者 の登録を行います。ユーザー名 (User Name) と 組織名 (Organization) 、それに、ソフトの使用 権限を決めましたら、Next ボタンを押します。



▼ Setup Type では、とくに理由がない限り、 Complete を選択して、Next ボタンをクリッ クしましょう。



▼ Ready to Install the Program まで来ましたら、あとは Install ボタンを押すだけです。

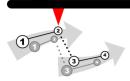


▼インストールが完了しましたら、Finish ボタンをクリックして終了です。



2 ライセンス管理サーバの設定





for Windows 🦺

インストールしました『LMTOOLS』の設定を行い、ライセンス管理プロセスを開始します。 この作業が終わりますと、サーバ側での設定は終了。 あとは、クライアント側の設定を行うのみです。

a。 キーの認識



▼スタートメニュー / プログラム /MicroImages/ License Manager Configuration を実行します。

> ▼ライセンスを HASP に切り替えて OK を押しま しょう。もし、ドライバがインストールされて いない場合は自動的にドライバのインストーラが



起動しますので、別刷りのインス トールガイド for Windows をお 読みください。

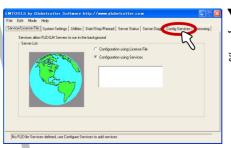


LMTOOLS の設定



▼ Do you want to... とメッセージが現れましたら、 いいえ (N) をクリックします。

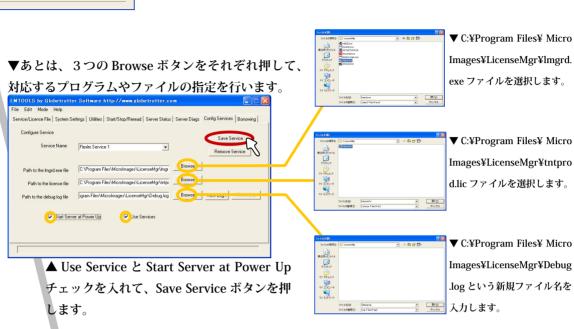




▼ LMTOOLS が立ち上がりますの で、Config Services タブへ移動し ましょう。



▼ Service Name 欄を、FLEXIm Service 1 に切り替えます。もし、切り替えられない 場合は、枠内に直接 FLEXIm Service 1 と 入力してください。





▼ Would you like to... と現れましたら、「はい (Y)」 をクリックして、設定を保存します。

管理プロセスの開始



- ▼ LMTOOLS の Start/Stop/Reread タ ブ へ移動します。
- ▼ Start Server ボタンを押すと、ライセン ス管理プロセスが開始されます。



LMTOOLS by Globetrotter ▼最後に、LMTOOLS のメニューよ り File/Exit で LMTOOLS を終了し ます。おつかれさまでした。



3 クライアント用ソフトのインストール for Windows ♣

実際に TNTmips を起動するクライアント側の設定を行います。まずは、インストール CD-ROM をセットして、シングルライセンスと同様に TNTmips をインストールします (Windows98,Me,2000, XP, 2003)。 クライアントとして、MacOSX マシンを使用される場合は、10 ページのインストール作業をご覧ください。

CD-ROM のセット



▼インストール CD-ROM をセットして、 クライアント側に、シングルライセンスと 同様 TNTmips をインストールします。

り 別刷インストールガイドを読む



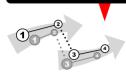
▼詳しいインストール方法は、別刷りのインストールガイド for Windows をご覧ください。







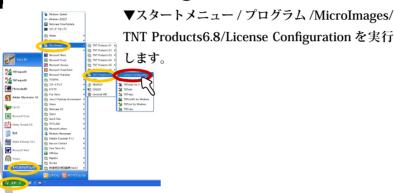




for Windows

TNTmipsがインストールできましたら、ライセンス設定 (License Configuration) ウィンドウを表示して、ライセンスサーバの情報を入力します。フロー ティング・ライセンスに切り替えたあとは、TNTmipsをいつものように起動してください。もしうまくいかないようでしたら、弊社 (info@opengis.co.jp) までお気軽にお問い合わせください。

License Configuration の起動



License Configuration の設定変更



- ▼ License Option を Floating license from FLEXIm server: に切り替えて、ライセンスサー バーの IP アドレスを入力します。
- ▼入力できましたら、OK ボタンをクリックしま しょう。

TNTmips の起動









for MacOSX

TNTmips のフローティング・ライセンスを管理するためのソフト『Imgrd』をサーバマシン (MacOSX,Linux,UNIX に対応) にインストールする作業 をご紹介します。 Windows マシンをライセンス管理サーバにしたい方は、2ページのインストール作業をご覧ください。

る。キーの挿し込み!



ライセンスキー (ドングル)をサーバに挿し込んで下さい。通常は、 写真のような USB タイプの HASP キーになります。

CD-ROM のセット



▼インストール CD-ROM をマシンにセットします。自動的にデスクトップ 上にマウントされますので、アイコンをダブルクリックして中身を開き、 3)Only paying clients this key driver/FLEXIm License Server フォルダを 開きましょう。

ファイルのコピー



▼自分のホームディレクトリ (例 え ば、/Users/taichi/) に、 インストール用フォルダを作成 します。名前は、tntflexserver としてください。

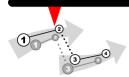




▼あとは、作成しました tntflexserver フォルダの中へ、FLEXIm License Server 内のすべてのファイルをコピー してください。これで、管理ソフトの インストールは完了です。

2 ライセンス管理サーバの設定





for MacOSX

インストールしました『Imgrd』の設定を行い、ライセンス管理プロセスを開始します。 この作業が終わりますと、サーバ側での設定は終了。あとは、クライアント側の設定を行うのみです。

a.

キーの認識



▼もし、HASP キーが認識されていない場合は、別刷りの TNTmips インストールガイド for MacOSX をお読みいただき、HASP Driver をインストールしてください。





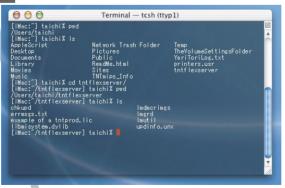


Terminal の起動



▼ MacintoshHD/Applications/Utilities フォルダ内の Terminal を実行します。

C. 管理プロセスの開始



▲これで、管理プロセスが開始されます。

▼次のコマンドを入力します。

cd [enter]

cd tntflexserver [enter]

./chkupd -remote [enter]

./Imgrd -c tntprod.lic -l tntflexlog.txt [enter]





実際に TNTmips を起動するクライアント側の設定を行います。まずは、インストール CD-ROM をセットして、シングルライセンスと同様に TNTmips をインストールします。 クライアントとして、Windows マシンを使用される場合は、6ページのインストール作業をご覧ください。

a CD-ROM のセット



▼インストール CD-ROM をセットして、 クライアント側に、シングルライセンスと 同様 TNTmips をインストールします。

り 別刷インストールガイドを読む

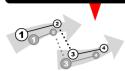


▼詳しいインストール方法は、別刷りのインストールガイド for MacOSX をご覧ください。









for MacOSX

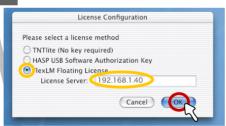
TNTmipsがインストールできましたら、ライセンス設定(License Configuration)ウィンドウを表示して、ライセンスサーバの情報を入力します。フローティング・ライセンスに切り替えたあとは、TNTmipsをいつものように起動してください。もしうまくいかないようでしたら、弊社(info@opengis.co.jp)までお気軽にお問い合わせください。

こ。Change License Configuration の起動



▼ MacintoshHD/Applications/TNTproducts6.8/ Change License Configuration を実行します。

License Configuration の設定変更



- ▼ FlexLM Floating License に切り替えて、ライセンスサーバーの IP アドレスを入力します。
- ▼入力できましたら、OK ボタンをクリックしま しょう。

C. TNTmips の起動



▼ MacintoshHD/Applications/TNTproducts6.8/TNTmips を実行します。これで TNTmips がフローティングライセンスとして起動します。



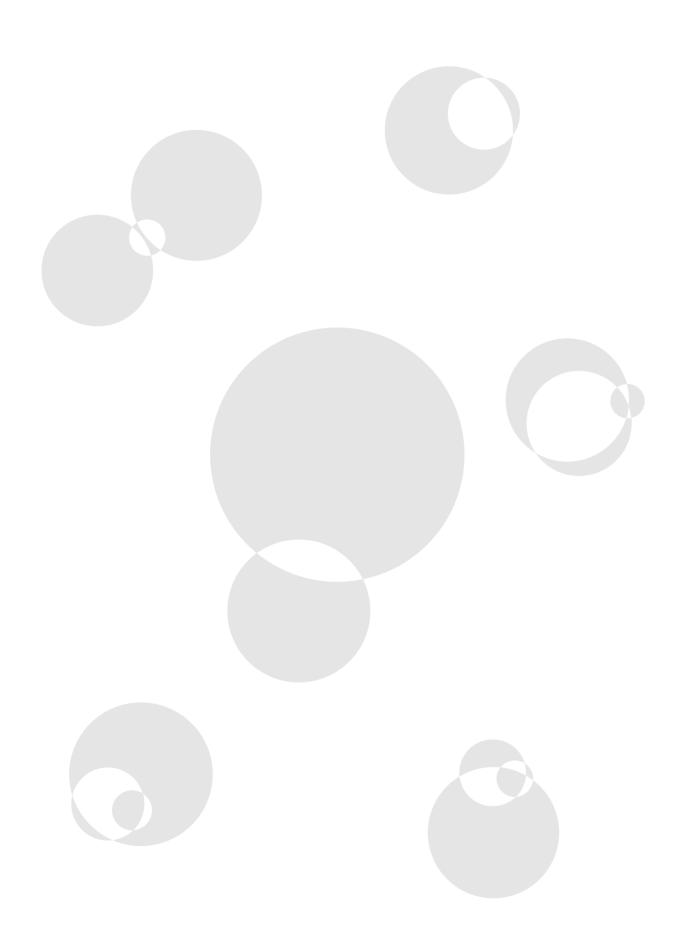
FAQ よくある質問

どうしても USB キーが 認識しない

ト・ライバのあるなしは自動的に認識してインストールされますが、それでもうまくいかない場合は、手作業によるインストールが必要になります。Windowsの場合は TNTmips インストール先フォルダ(C:¥Program Files¥MictoImages¥TNT68)の中にあるhdd32.exe(HASP key)をダブルクリックしてインストーラを起動してください。MacOSX の場合は、CD-ROM/3)Only paying clients install this key/HASP Driver 1.1.2をダブルクリックしてインストーラを起動してください。それでも動かない場合は、USB ポートを差し替えてみてください。

TNTlite を別に インストールする必要はあるの?

りません。**TNT**mips の起動前にスタートメニューからプログラム /MicroImages/TNTproducts 6.8/Lisence Configuration を選択して、Free TNTlite License に切り替え、OK ボタンを押すことで、mips から lite へ変更されます。mips へ戻す場合も同様です。



最新情報は

www.opengis.co.jp

にて

随時提供しております

株式会社オープン GIS 〒 130-0001 東京都墨田区吾妻橋 1-19-14



TEL (03)3623-2851 **FAX** (03)3623-3025

URL http://www.opengis.co.jp/

E-mail info@opengis.co.jp